




# 市民の広場

〒857-8585(住所不要) 市役所秘書課広報係(☎24-1111)  
Eメール hishok@city.sasebo.nagasaki.jp



## おたよりコーナー

広報紙に対するご感想や日ごろ感じていることなど、お便りをお寄せください。


### 引っ越して来て1年。佐世保を大変気に入っています

大潟町 渡辺 早苗さん(32歳)

こちらに引っ越して来て、1年になります。夫が佐世保を大変気に入って、「家を建てようか」なんて話をしています。私も夫も関東出身ですが、私たちのような県外からの転入者に「住みやすい」と感じさせることができる佐世保は、素晴らしいですね。

(広報係から)  
お便りありがとうございました。渡辺さんは、電話でお話したところ、夫の仕事の都合で、これまでも何度か勤務地を替わったようですが、ご夫婦とも佐世保が一番のお気に入りなのだそうです。佐世保の良いところはとの質問には、「九十九島などの豊かな自然と、人情があって親切な人たちです。夫は、休日に魚釣りに出掛けることができ喜んでいきます」と答えていただきました。

渡辺さんのお話を聞いて、あらためて佐世保の良さを教えられました。これからもずっと、住んでいてよかったと思われる「佐世保」にしていきたいですね。

## 広報クイズ

はがきに答えと住所、氏名、年齢、電話番号、広報紙へのご意見を書いて、9月23日必着でどうぞ。

問題の 中に文字を入れてください。答えのヒントは、紙面の中にあります。全問正解者の中から抽選で、毎月5人に図書券をプレゼントします。紙面の都合上、発表は発送をもって代えさせていただきます。

- 問題 できるだけ環境への負担が少ないものを優先的に購入することを、購入と言います。
- 問題 平成13年4月、九十九島の数調査研究会は、九十九島の島の数を と発表しました。
- 問題 明治36年9月20日、日本で初めてバスが開業した都市は、市です。
- 前回の答えは、ふれあい 地域振興 大念寺でした。たくさんのご応募ありがとうございました。

## ご意見有用

市政に対する建設的なご意見を、書面でお寄せください。住所、氏名、年齢、電話番号を書き、「ご意見有用」担当あてと明記してください。採用分には図書券を差し上げます。



### Q.佐世保警察署前の道路から中里町方面にトンネルの建設を

高天町 坂江 勉さん(61歳)

天満町・佐世保警察署前の道路から中里町方面にトンネルを建設し、路線を新設したらいかがでしょうか。この路線ができると、現在、合併協議を進めている世知原町など北松浦郡の近隣町が身近になるとともに、相浦地区の発展につながると思います。

#### A.道路建設課からお答えします

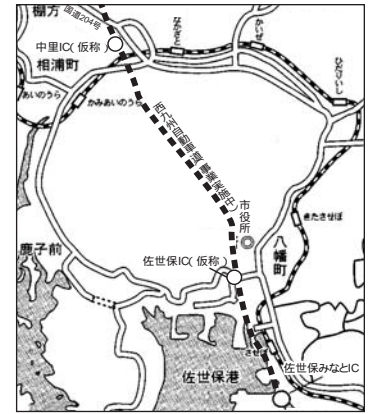

トンネル建設案は、北部地域の国道204号の交通渋滞に関連して検討をしてきました。交通量調査などを行い、検討した結果、バイパスの建設によって交通量を分散する方法が最適と考えています。

バイパスのルート案は、皆瀬町～石坂町・城山町、松瀬町～瀬戸越町～山手町について検討しました。ご意見にありました「佐世保警察署前～中里町方面」についても、このルート案を決定する過程で検討しましたが、付近の斜面地に急傾斜地崩壊指定区域などがあり、採用できませんでした。

このルート案は、石坂町・城山町から国道に接続するまでに家屋密集地域を通ることに加え、地形的な制約があります。総合的に判断して、現在はのルート案について県と協議を進めています。

現在、国により西九州自動車道「佐世保みなとインターチェンジ～佐々町」の建設が進められています。この中で、「矢岳町～小野町」にトンネルの建設が予定されており、完成すると相浦地区や佐々町などの近隣町と、佐世保市中心部との距離が短くなります。

「松瀬町～瀬戸越町～山手町」のバイパスや西九州自動車道の建設は、市単独事業としては実現困難なため、国や県と一体となって早期実現に向けて取り組んでいます。ご理解とご協力をお願いします。

## これってどんな意味?

行政用語やカタカナ用語で、「耳にはするけど、よくわからない」というものがあれば、お寄せください。

### 第3セクターとは?

セクターとは、「分野、部門」という意味です。行政用語で用いる場合は、第1セクターを国や県・市町村などの地方公共団体、第2セクターを民間企業などとしています。第3セクターは、国や地方公共団体と民間企業などが出資して設立・運営する組織体です。佐世保市には、第3セクターの商法法人で主なものとして、「松浦鉄道(株)」と「させばパール・シー(株)」があります。

松浦鉄道(株)は、国鉄松浦線の廃止を受け、地域に不可欠な交通機関を残そうと、沿線の企業や自治体などが出資して昭和62年に設立。翌年4月に営業を始めました。佐世保市は、沿線住民の交通手段の確保や県北地域の交流促進のため、沿線自治体と一体となり、松浦鉄道を支援しています。

させばパール・シー(株)は、西海国立公園の観光拠点である西海パールシーリゾートのさまざまな施設を一体的に管理運営する組織として平成2年に設立され、平成6年から営業を始めました。一時期、経営のあり方についてさまざまな論議がありましたが、現在は佐世保市が50%を出資し、経営責任の所在を明確にしました。

平成14年7月からは新九十九島遊覧船「パールクイーン」を就航させ、乗船客数も目標を上回るなど順調な経営状態となっています。

